# 関中学校だより

関中学校HPにアクセス

第３０号
令和７年２月１３日発行
亀山市立関中学校
文責：堀内

## メディアコントロール週間が始まります

２月１４日（金）～２０日（木）は今年度３回目のメディアコントロール週間です。学校評価アンケートにおいて、９５％の生徒が携帯・スマホを持っていること、また大多数の保護者がスマホの使用上のルールが必要であると思っているが、約半数の家庭でルールがないことが分かりました。メディアの使用は、歯止めがきかず依存症に至るリスクやトラブルに巻き込まれることがあります。スマホゲームや動画、SNS は、やればやるほどやりたくなる性質があり、夜中まで使用してしまうこともあります。生徒たちが自発的に SNS の使用をやめることは難しいので、何か問題が生じる前に使用ルールを作ることは意味があるといえます。今回のメディアコントロール週間を利用して、SNS の使い方についてお子さんと話し合う機会をもっていただけるとうれしいです。

**家庭でのルール（学校アンケートより多数意見）**

・新しいアプリなどインストールするときは、親に許可をとってからする
・部屋に携帯を持ち込まない　・使用時間を決めている
・個人情報につながることは SNS等にあげない
・グループ LINE などで仲間はずれにしたり陰口・悪口を言ったりしない
・見守り設定にする、課金しない　・宿題や明日の準備が終わってから使う
・勉強中や食事中は触らない　など

※ルールは、直接お子さんと話し合って決めてください。

## 認知症サポーター養成講座がありました

２月５日（水）、認知症サポーター養成講座が１年生を対象に行われました。社会福祉協議会の藤田恵子さん、はなの家の坂倉英樹さんをお招きし、「認知症について正しく学ぶ」という目的で講座が行われました。認知症になると、記憶障害で同じことを何回も聞いたり、今いる自分の場所が分からず迷子になったり、性格によっては怒鳴ったりすることが起こります。認知症は「本人が一番つらい」状況であることを周りが意識して、正しくサポートできるといいと思います。

サポートのコツ

①見守る　②余裕を持って対応（優しく穏やかにゆっくり）
③声掛けは一人で　④後ろから声をかけない

# 杉の子居住地交流会がありました

２月１０日（月）、今年度２回目の杉の子特別支援学校に通う生徒との交流会が１年生でありました。生徒たちはボッチャをして、交流を楽しんでいました。掃除や帰りの会にも参加してくれました。

# 関中学校区冬季人権学習会がありました

２月５日（水）、関小学校、加太小学校、関中学校の教職員が集まって、人権学習会を行いました。「明るく住みよいまちづくりのために自分たちができること」をテーマにワークショップを行いました。ヤングケアラー、部落問題など様々な課題について話し合い、決めつけや無関心であることは問題であるなどの意見が出ました。教職員も学び続けて、今後自分たちのできる行動について考えていきたいです。

# 図書館司書の先生からのメッセージ

先日、図書館司書の中﨑先生より図書館の貸し出し冊数の報告をいただきました。多くの生徒が図書館に足を運んでくれている様子をうれしく思っています。私も読書をすることが好きで、就寝前に本を手に取ることが多いです。本を読むことで知らない世界を疑似体験できたり、いろいろな人の考え方に触れたりできるように思います。

| 図書利用状況（１月末） | |
|---|---|
| 貸出総数 | 3383冊 |
| 一人当たり | 25.25冊 |

中﨑先生から、「読書のすすめ」「本選びのコツ」について教えてもらいましたので、紹介します。

## ①読書のすすめ

読書には、ストレス軽減効果があります。読んでいて楽しいと思える本を読むこと、電子書籍ではなく紙の本を読むことでリラックス効果が高まります。

## ②本選びのコツ

読書は知識も増えるし、メリットがたくさんあるのは知っていると思います。本が苦手な人は、きっと、まだ自分にとって読みやすい本が見つかっていないだけだと思うので、まずは、１ページだけでも開いて本の中を確認してみてください。パラパラ読みをして、少しでも読めそうと思ったら、あなたの本選びは大成功です。本の読み方にはルールはないので、自分の好きなところだけを読むのでもいいです。

これからも、図書館を有効活用してください。図書館で待っています。